

# とよなか 創造界限 create TOYONAKA

## 古楽器レクチャー・コンサート リュートの黄金期

### 歌声をのせて

ルネサンス(15世紀～16世紀)からバロック(17世紀～18世紀半ば)の時代にかけて、「楽器の女王」と呼ばれて愛されたリュート。繊細で典雅な響きが、西欧の遠い時代を物語ります。

楽器の変遷・奏法など演奏者による興味深いエピソードを交えながら、歌声とともに、複数のリュート族楽器の奏でる調べにのせて、魅力的な両時代に培われた黄金期のひとときをいざないます。

会場は、陰翳の表情と凛とした空間の妙味に富んだギャラリー。建築家の住宅の1階部分に設けられたこのギャラリーは、まさに開かれたフォーマルな空間として、住まいがまちにゆるやかにつながることを企図して設計されました。音響にも優れ、心地よい奏楽の音が、集う人を温かく包み込みます。

**開催日時** 平成25年 11/4(月・振替)

**催事 C** ルネサンスの輝き  
・時間：13時00分～14時00分  
〈曲目〉 はやり歌：グリーンズリーブス  
ダウランド：流れよ我が涙  
セルミジ：花咲く日々にか ほか

**催事 D** バロックの夜明け  
・時間：15時30分～16時30分  
〈曲目〉 カッチーニ：アマリリ麗し  
パーセル：つかの間の音楽 ほか

### 旧羽室家住宅アート・プロジェクト 森口ゆたか 「子どもの情景 ～時を超えて～」

中世の城郭跡「原田城跡」に立つ昭和初期の建築遺産「旧羽室家住宅」。歴史の重層が魅力を醸すこの空間に、国内外で活躍する美術家・森口ゆたかが、これまでの幅広い作家活動と思索を通して構築してきた彼女独自の内面世界を映し込んだサイトスペシフィックな作品を展開します。

80年近い歴史を刻んだ邸宅が、過去と現在の交錯する現代美術ギャラリーに変貌。見逃せない秋の9日間。

**開催日時** 平成25年 10/12(土)～20(日) 10時00分～17時00分

■会場：原田しろあと館 (旧羽室家住宅(国登録文化財)・原田城跡(市指定史跡)。曾根西町4-4-15)

■関連企画：アーティスト・トーク(10月12日(土))、午後のコンサート「ハーモニカで奏する昭和の童謡」(10月13日(日))、こども広場(10月14日(月・祝))、おもちゃづくり(10月20日(日))。時間はいずれも13時30分～15時00分

■共催等：共催：豊中市教育委員会  
協力：NPO法人とよなか・歴史と文化の会  
■備考：・展覧会、関連企画とも事前申込みは不要です。直接会場へお越しください。  
・本催事は、どなたでもご参加いただけます。

# とよなか 創造界限 create TOYONAKA

旧羽室家住宅(国登録文化財)  
ギャラリー二井  
リュートのロゼッタ(共鳴孔装飾)  
ルネサンスリュート(部分)  
日本福音ルーテル豊中教会・牧師館  
日本キリスト教団豊中教会・パイプオルガン(部分)  
W.M.ヴォーリスのサイン  
河井寛次郎/流箱鉢  
財団法人 奥内陶芸美術館

### ヴォーリス最晩年の牧師館と遺志を継ぐ教会堂

パイプオルガンの演奏とともに  
■11月2日(土)・13時00分～16時00分  
■会場：日本福音ルーテル豊中教会、日本キリスト教団豊中教会

### 奥内陶芸美術館に訪ねる「民藝」の美

■11月3日(日)・13時00分～15時00分  
■会場：財団法人 奥内陶芸美術館

古楽器レクチャー・コンサート  
リュートの黄金期 - 歌声をのせて -  
■11月4日(月・振替休日)  
■「ルネサンスの輝き」13時00分～14時00分  
■「バロックの夜明け」15時30分～16時30分  
■会場：ギャラリー二井

旧羽室家住宅アート・プロジェクト  
森口ゆたか「子どもの情景 - 時を超えて -」  
■10月12日(土)～20日(日)・10時00分～17時00分  
■会場：原田しろあと館(旧羽室家住宅・原田城跡)

主催：豊中市  
お問合せ：豊中市 政策企画部 都市活力創造室 TEL(06)6858-2863

# とよなか 創造界限 create TOYONAKA

## ヴォーリス最晩年の牧師館と遺志を継ぐ教会堂

### パイプオルガンの演奏とともに

ウィリアム・メレル・ヴォーリス(1880～1964)最晩年の牧師館(昭和32年(1957年)築)が、日本福音ルーテル豊中教会に残されていました。ヴォーリスといえば、関西学院大学、神戸女学院大学や心齋橋の大丸百貨店などの建築で有名ですが、細部にまで住む人への心配りが行き渡る優れた住宅の設計でもよく知られています。この牧師館では、光と風を豊かに取り込む大きな窓と、ていねいな手作りの温もりが伝わる美しい室内調度が印象的。そのデザインは簡潔で控えめながら、清楚で上品な趣をたたえています。

同牧師館見学と併せ、ヴォーリスの精神を現代に継承して建てられた日本キリスト教団豊中教会(平成10年(1998年)築)を訪れます。伸びやかに高く、広々とした会堂空間に一体的に造り付けられた風格あるパイプオルガンの演奏とともに、日本国籍を得て一柳、米来留と改名したほどに日本を愛し、音楽家・詩人とも称えられたヴォーリスその人に迫る講演を通じて、彼が建築に込めたひたむきな思いを馳せていただけることでしょう。

**開催日時** 平成25年 11/2(土) 13時00分～16時00分

**内容と会場** ●日本福音ルーテル豊中教会・牧師館見学 13時00分～13時55分  
<会場>同教会(中校塚4-10-27)  
【解説】ヴォーリスが建築に際して大切にしたこと  
【見学】牧師館外観と応接室等(館内の見学場所は一部に限られます。)  
会場移動  
●講演とパイプオルガンコンサート 14時40分～16時00分  
<会場>日本キリスト教団豊中教会(末広町1-2-28)  
【講演】明治・大正・昭和に生きたメレル・ヴォーリス、満喜子夫妻の足跡  
【パイプオルガンコンサート】演奏と楽器紹介  
(曲目) J.S.バッハ：トッカータとフーガニ短調 BWV565  
F.メンデルスゾーン：結婚行進曲「真夏の夜の夢」より ほか

■講師：(株)一粒社ヴォーリス建築事務所 経営管理室長 芹野 与幸  
■演奏：神戸女学院オルガニスト 前田 直子  
■定員：40人(就学前児童はご遠慮ください。)  
■備考：・事前申込みが必要です。  
・日本福音ルーテル豊中教会の牧師館見学は今回に限るもので、通常は非公開です。

# とよなか 創造界限 create TOYONAKA

## 奥内陶芸美術館に訪ねる「民藝」の美

### 温もりと慈しみ

現代に至るまで、多方面に亘って創造の源泉であり続ける「民藝」の美。「民藝」とは、大正14年(1925年)に、無名の職人が生み出す暮らしの雑器や生活道具を「民衆の工芸」と表現した柳宗悦(1889～1961)と、同人として活躍した河井寛次郎(1890～1966)、濱田庄司(1894～1978)らが、この語を略して名付けた言葉です。民衆の手仕事の造形に、真の美と豊かさを見いだした慧眼とその思想は、時代を超えてモダンデザインなどにまで本質的な審美性を問いかけてきました。

岡町が良好な郊外住宅地として発展した明治末期から大正・昭和初期は、「民藝」がその萌芽から隆盛へと進展する時代とも重なります。この地にたたずむ奥内陶芸美術館は、昭和47年(1972年)の設立。創設者は民藝運動を支持していたことから、上述の作家をはじめ、富本憲吉(1886～1963)、バーナード・リーチ(1887～1979)、楠部弥弼(1897～1984)、島岡達三(1919～2007)の陶芸作品など、「民藝」に焦点をあてた作品群をコレクション形成の核としました。その後、作品収集の幅も広がり、絵画・彫刻も加わって、650点あまりの作品が常設で展覧されています。

この鑑賞ツアーでは、「民藝」の美の本質と同人作家らの作品の見どころなどについて事前レクチャーで理解を深め、同館が誇る「民藝」の心を体現した陶芸作品をはじめ、多彩な構成による常設展を観覧します。

**開催日時** 平成25年 11/3(日) 13時00分～15時00分

**内容と会場** ●美術レクチャー「民藝」の美 13時00分～13時50分  
<会場>財団法人 奥内陶芸美術館(豊中市岡町北3-4-2)  
会場移動  
●作品鑑賞等 14時00分～15時00分  
<会場>財団法人 奥内陶芸美術館(豊中市岡町北3-4-2)  
【作品鑑賞】「民藝」の陶芸作品ほか  
【質疑応答】実物作品を囲んで

■講師：美術ライター 岡山 拓  
■定員：25人(就学前児童はご遠慮ください。)  
■備考：・事前申込みが必要です。  
・集合場所は、岡町図書館3階

### お申込みについて

●催事A～Dについて 往復はがきでお申込みください。  
・往復はがき1通につき1催事のみ、人数は2人まで申し込みます。(就学前児童はご遠慮ください。)  
・10月11日(金)必着  
・申込み多数の場合は抽選となります。

●往復はがきの記載事項 (往信) ●希望の催事記号(A～Dのいずれか1催事のみ)  
・参加希望人数(2人以内)  
・参加希望者の名前と年齢  
・代表者の住所・電話番号 (返信) ●返信表面には、代表者の郵便番号・住所・名前  
・返信裏面には、参加票を印刷しますので、何も書かなくてください。

●往復はがきの申込み先 〒561-8501 豊中市 都市活力創造室「とよなか創造界限」係

●A～Dの定員に満たない催事のみ、10月21日(月)から電話で受け付けます。  
●催事Eについて 同展覧会、関連企画とも事前申込みは不要です。開催時に直接会場へお越しください。  
●どなたでもご参加いただけます。

■ご案内  
・開催当日の予定、演奏曲等は変更になることがあります。  
・A～Eの全催事とも、無料でご参加いただけます。  
・各会場とも駐車・駐輪スペースがございます。公共交通機関をご利用ください。  
・会場によっては、空調が充分ではありません。各自で寒暖にお備えください。  
・催事C、Dの会場には、お手洗いがございません。(付近の市役所庁舎等でご利用いただけます。)

■お問合せ ●豊中市 政策企画部 都市活力創造室 電話：06-6858-2863

